

第12回幼児教育実践学会 口頭発表Ⅱ

研究発表テーマ「5歳児保育実践」

**子どもの主体的な活動としての遊びが
充実するための環境を考える**

～主体性の育ち、そして友達とのつながりを求め続けて～

別府大学附属幼稚園
田吹 加奈子

大分県 別府市

九州

大分県

湯けむりの写真

「湯の町」別府

学校法人 別府大学
別府大学附属幼稚園

発表では写真が入ります。

写真

学校法人 別府大学
別府大学附属幼稚園

写真

写真

教育目標
「心身ともにたくましく感動する子どもの育成」

たくましい体
～進んで活動する子ども～

創り出す力
～工夫し協力して遊ぶ子ども～

やさしい心
～思いやりのある子ども～

写真

写真

～ 遊べ！遊べ！附属っ子 ～

写真

写真

令和元年度 研究テーマ

遊びでつながる附属っ子

～一人ひとりの力を発揮し、学び合う保育の在り方～

【研修】 【実践】 【公開保育】

↓

【園内研修】 【事例研究】

をおこない
を積み重ね検証を進めていった

令和元年度 5歳児 34名(進級30名/新入4名)

特徴 元気! にぎやか! 個性が強い!

↓

願い 一人ひとりが自分の力を十分に発揮
そして
集団としての力へ

5歳児第Ⅰ期のねらい

○5歳児になった喜びを感じ、自信をもって園生活に取り組む。
○気の合う友達と好きな遊びを楽しみ、充実感を味わう。

新たな環境に期待をもってかかった進級当初

～小さな友達のお世話をすることで感じる自分の成長～

写真

写真

写真

低鉄棒に挑戦!

写真

写真

大型積み木で空間づくり

気の合う友達と一緒に

5歳児第Ⅱ期のねらい

○思いや考えを出し合いながら、友達とイメージをもって遊ぶ。

教師の願いと子どもの実態とのズレが生じた
"水族館ごっこ"

<教師の思い>

友達と互いの考えを出し合って遊ぶ
楽しさを味わうことが必要

友達と共通の体験をする～水族館へ行こう～
↓
同じようなイメージを求め、互いの考えを出し合って遊ぶ
↓
自分達なりに遊びを展開している

この時の教師の願いは…

- ・“本物らしくするために”とアイデアを出し合ってほしい
- ・友達がどう思っているのか相手の話を聞きながら遊んでほしい

そのための援助は…

- ・遊びの節目に全体で共通理解の場を設ける
→困りを出し合ったり「明日はどうするか？」を決めたりする

ところが子どもの姿は…

- ・海の生き物になりきることを楽しむ
- ・自分のイメージだけで遊ぶ
- ・遊びに興味をもたず参加していない

実態と願いのズレ…

写真

魚になりきって遊ぶTくん
でも、教師の思いは…
友達と一緒に役割をもって
遊んでほしいな

写真

“みんなで遊んでほしい”と
全体に必死に呼びかける教師

園内研修にてでてきた意見は…

- 目当てや課題をどうもたせていくのか
- 「集団」よりまずは「一人ひとり」の遊びを充実
- 「共通のイメージ」というよりはまだ「自分のイメージ」



教師の願いと子どもの実態との
ズレに気付いた…!!

一人ひとりが夢中になっている姿を見つめ直そう

面白いと感じ、
生き生きと積極的にかかわっている遊び

ジャンボ
シャボン玉遊び

虫探し

森遊び

サッカー

空き缶タワー

友達と共通の目当てをもって遊ぶ姿に手ごたえを感じた“森の小屋づくり”

写真

森の中の手作りの小屋

写真

必要なものを紙に書いてい
りよう達

森遊び（小屋作り）

写真

レンガをリアカーに積み、いざ森へ！

写真

ここまで庭にしようぜ！

森遊び（小屋作り）

写真

汚れているからキレイにしなきゃ！

写真

ここは緑に塗ろう！結構大変やな～

やった！！

～教師の本音～

友達と共通の目当てをもって

遊ぶ姿がとても嬉しい！

↓

ここが友達をつなげるタイミング？



他の子ども達にも

“互いに考えを出し合って遊ぶ楽しさ”

を知ってほしい…

↓

森遊びの様子を紹介！

ところが…

興味をもった子どもが小屋作りに殺到…

軸となる4人が戸惑う姿となってしまった

↓

全体に広げる？ それとも自分達でじっくりと遊んでいく？

知らせるタイミングの難しさを痛感…



一泊二日の山荘キャンプ！

写真

写真

力を合わせた運動会




5 歳児第Ⅲ期のねらい

○共通の目当てをもって友達と力を出し合って遊ぶ。

悪戦苦闘の"森タウン"

「森へ行こう！」

自然物や場を取り入れながら気の合う友達と一緒に

気持ちがいいからここで絵を描こう！

写真

写真

斜面を利用してジェットコースター作り

写真

写真

ロープ渡りや木登りにチャレンジ！

「ドングリ、下まで転がるかな？」

教師の提案「みんなが集まる森にしよう」

「どうすると友達が森に来る？」

↓

お店屋のような遊び場をイメージ？子ども達から出てきたのは

↓

サッカー

ドングリ転がし

銀行

迷路

クッキー屋

ケーキ屋

郵便局

教師の考え…遊びの全体像がイメージできるかもしれない

「森タウン」

友達とイメージを共通化させるための話し合いのポイント

① 6つの遊び場の中で自分はどの遊びをしたいのかを考える

② 同じ遊びを選んだ友達と、“お客を集める方法”を考える

③ そのために必要な場、ものなどを出し合っていく

教師も仲間に入り、伝え合う援助に力を注ごう！

話し合いや遊びながら具体的にになったグループの目当て

クッキー屋 … ツリーやブーツ、星などクリスマスクッキーにする。本物らしくする。

ドングリ転がし … 簡単コースや難しいコースなどコースを3つ作る。

ケーキ屋 … 木の実を使ってケーキ、キャンディをたくさん作る。

写真

写真

話し合いや遊びながら具体的にになったグループの目当て

サッカー …的あてができるように的を作る。当たったら景品をあげる。

迷路 …「お化け迷路」にしてお化けを作る。自分達がお化けになる。

銀行・郵便局 …ドングリに銀色や金色の紙を巻いて森タウンのお金にする。看板を作る。手紙を出しやすいようポストを増やす。場所は、森の入り口と森の中に置く。

写真

写真

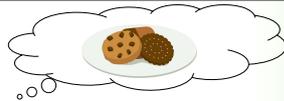
写真

“本物らしく”が共通の目当てとなったクッキー屋

イメージしやすいため、材料への意見が豊富

子ども達と用意したのは…

- ・クッキーとなる紙粘土
 - ・色付けの絵の具とニス
 - ・クッキーを焼くために必要なレンガ、網、トング、トレイ
- さらに
- ・お店屋らしくしようと、机、シート、看板



など

クッキー屋 “本物らしくしよう”

写真

作る所と売る所を分けよう！

写真

絵の具とニスで工夫して…

すると子ども達は、ものを準備をしながら“役割分担”をし始める…

まさに

『共通の目当てに向かってそれぞれの力を出し遊びを進める』
主体的な姿ではないか。

自分の意見やアイデアが活かされながら本物らしくなるという経験

↓
主体的にかかわる姿へ

○仲間の中で**自分の力を発揮**していくことができる

↓ その喜びによって

○**主体的にかかわり、充実感を味わう**ことができる

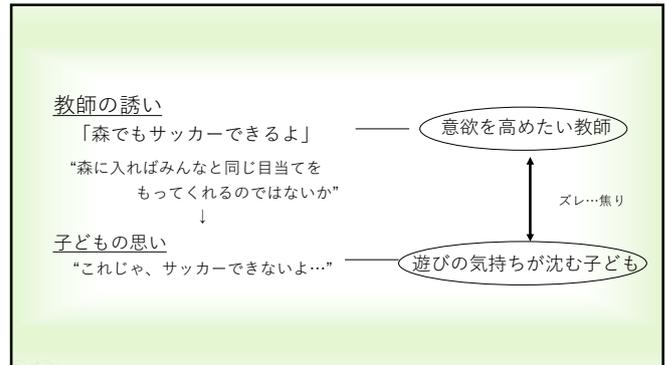
一方で、

遊びのイメージが繋がっていない

サッカーチーム…

園庭でのサッカーゲームを楽しみ森へ移動しない…

他のグループのように
森タウン作りの一つになって欲しい！



**自分達なりに気持ちに折り合いをつけながら参加した
サッカーチーム**

写真

写真

- 「お客さんを呼ぶ森にしよう」という話し合いで「サッカー」と提案した子どもが、どのような思いやイメージを抱いていたかを深く探るべきだった。
- 「サッカー」という遊びが森タウンでの展開に無理があったのではないか。
- “サッカーをしたい”という気持ちがどれくらいの強さかと感じ取る心、判断する力が必要だった。

5歳児第Ⅳ期のねらい

○共通の目当てに向かって友達と遊びを進める楽しさを味わう。

待ってよかった！主体的な姿に出逢えた“生活発表会”

写真

写真

竹馬やコマ回し・縄跳びなどに挑戦！

【 生活発表会 】

2月に実施。
創作リズム劇や得意な運動を披露したり司会をしたりする。

大切にしているのは…

『させられる会』
ではなく

「自分で・自分から・自分達で」

『主体的に取り組む会』

であること。

主体的に取り組むための援助①

子ども達にとって親しみがあり、
動物表現を好む子ども達の特性に合っている



リズム劇「ライオン・キング」

を提案。

主体的に取り組むための援助②

- ・ストーリーをよく知っている子どものイメージを大切にすること
- ・初めて「ライオン・キング」に触れる子ども達が見通しをもち、期待をもって参加できるようにすること

登場人物やストーリーを
丁寧に知らせる

戸惑う表情を見せる子どもを
見逃さない

「〇〇がしたい」
役への意欲が高まったと
感じた時に役決め

子どもの姿

リズム劇に向かう姿が
一つになっていくのではないか

- ・「したくない」という言葉や拒む姿を見せる子どもがいない
- ・「僕はこの役が絶対になりたい」と意思をもっている
- ・表現が苦手な子どもがどうしたらできるかと自分で考えている

選んだ役に責任をもち、
役らしく表現しようと工夫する

同じ役の友達と相談する

子ども達なりに力を合わせたリズム劇

写真

写真

自分達で進め楽しむライオン・キング

役を補い合っって…

写真

写真

小さな友達に教えながら…

共通の目当てができる

「H先生は発表会を見てないから
見せようと思う。」

足りない役はどうする？

衣装チェンジはどうする？

教師の助けはなし。自分達で決める！

今こそ！！

ここがクラスを一つにするタイミング

困りがでてきても大丈夫！

やってみたい役を選ぶと
人数が多い役もあれば少し足りない役も…

↓
人数が足りない役…
「それもできるよ！」
と2役しようとする。

人数が多く衣装が足りない…
「一つずつつける？」
と分け合おうとする。

誕生日会で初めて挑戦する役だから
セリフや登場のタイミングが分からない…

↓
舞台下から
「〇〇って言うんで」
「まだまだ…今！」
と自分達で助け合う。



友達と同じ 気持ちで…

衣装が足りなくても
言葉を忘れても大丈夫！
みんなで助け合おう！

写真



5歳児第V期のねらい

○目当てに向かって協力し、
やり遂げていく喜びを味わう。

○自信をもって行動し、充実感を味わう。

第V期の育ちを感じたナラ役



ナラ役をしていた **なな** **あこ** はるか かえで に **ふうな** **みさき** が
加わり、6名でナラ役に挑戦した。 **なな** **あこ** はハイエナ役も
掛け持ちしていた。劇の後半で衣装や道具の付け替えをする時、
“間に合わない”と思った **なな** **あこ** はナラ役を他の4人に任せ、
自分達は次に出番があるハイエナの準備に切り替えた。

- 状況からどうすれば劇が進むのか考え、判断し、行動する姿。
- 言葉は少なくとも互いに伝えあうことができる繋がり。

「子ども達が主体的に活動し、充実して遊ぶ姿」

- ①同じイメージをもち、それぞれの考えを出し合って
友達と一緒に創っていく姿
- ②友達と共通の目当てに向かい、
互いの力を出して認め合って遊ぶ姿
- ③クラスの目当て達成に向かって
仲間と力を合わせて遊びを進める姿

「子ども達が主体的に活動し充実して遊ぶには」

- ①具体的なねらいに合った環境を創り出す

“興味をもつこと・ものは何か”
“何におもしろさを感じているのか”
“どのようにおもしろくしようとしているのか”

を読み取る

「子ども達が主体的に活動し充実して遊ぶには」

- ②仲間の中で自己発揮できる環境を創り出す

“たっぷりの時間”
“思う存分に活動できる空間”
“認めてくれる友達や教師の存在”

を保証する

「子ども達が主体的に活動し充実して遊ぶには」

- ③遊びが発展できるように教師が「遊びの見通し」をもつ

“広げる援助か深める援助か”

を姿から判断する

ご清聴、
ありがとうございました。